

岐阜県シニアソフトボール連盟 10年の歩み

H14

2月11日	県シニア代表者会議～各務原文化センター。 岐阜県シニアソフトボール連盟が結成される。参加は14チーム。会費は¥5,000/年。
3月24日	リーグ戦の開幕～
8月4日	県役員と白鳥チームで親善試合～白鳥にて。

H15

2月2日	各チーム代表者会議開催～簡単な規約が作られた。年会費は¥10,000
3月23日	開幕～岐阜市島西球場。14チームが参加。
6月29日	各チーム代表者会議開催～各務原市ちとせ、25名集まる。
11月16日	最終戦～笠原町。今期、113試合を戦った。親善試合・12試合。
11月30日	納会～スパレ昭和。表彰式。次年度連盟の規約案協議。忘年会。 ネンリンピックのあり方がでたらめである、抗議をしてほしいと要望。

H16

1月20日	執行部会～白鳥町で開催。新年度の方針及び新年総会の段取り。
2月8日	新年総会～味のちとせ。渡辺議長、瀬木書記を選出。かなり多くの発言あり、紛糾する。
3月27日	開幕～島西球場。15チーム参加。
7月31日	臨時役員会～可見市かまどや本店。司会者～野入、議長～渡辺、書記～瀬木。 緊急課題は岐南シニアの不正選手起用と暴言問題。意見が多く出て充実会議となる。
11月23日	最終戦～多治見青少年グラウンド。県下15会場で、122試合を戦う。
12月3日	納会～高山・宝生閣。14チーム、38名参加。年末助け合い募金¥38,000。岐阜新聞へ。

H17

2月13日	新年総会～スパレ昭和。 蒲理事長が退任して武藤氏が就任する。進行は犬山の遠藤、議長は横山。書記は瀬木。
3月27日	開幕～
7月2日	臨時総会～各務原文化会館。2F 第一会議室。進行～野中、議長～横山、書記～瀬木。 今期前半戦の結果報告、後半戦の予定。ネンリンピック予選の問題が噴出する。
11月23日	最終戦～16チーム、135試合を戦った。
12月11日	納会～下呂市・小川屋。冒頭、高山シニアの伝谷監督(68)が12月3日に急逝、黙祷する。 渡辺副会長が県協会がらみの発言をされて協議したが意味不明で協議にならず閉会する。

H18

2月19日	新年総会～スパレ昭和。司会～曾我(富)、議長～曾我(良)、書記～瀬木。 役員改選で、事務局を県内4ブロック持ち回り制が提案されたが、検討課題となる。 今年度参加チームは14チームとする。岐阜クラブ、ラインシニア、多治見シニアは除外。
3月21日	開幕。開会式で今年の役員が発表された。野中理事長、武藤事務局長、瀬木副事務等々。
8月8日	理事会～美濃市・河鹿荘。里見会長、体調不良で高橋副が代理する。 県協会との対立がクローズアップ。岐阜ゴールド、岐阜ファイターズ参入問題で議論。
11月23日	最終戦～各務原青少年グラウンド。今年は天候不順で例年の2/3(164試合)となった。
12月3日	納会～白川町・飛水館。懇親会は劇団「扇」の歌と芝居で盛り上がる。年間総合成績で3位の順番に疑問との指摘が出る。

H19

2月11日	新年総会～岐阜市・スパレ昭和。総ての運営に対して批判が出る。
8月8日	理事会開催～美濃市河鹿荘。始めて全チームの参加があり、軌道に乗り始めてきた。 前半の試合数が少ない、もっと多くするようにと要望が出る。 現在の規約は曖昧であるのでその確立を求める意見が出て、再編を約す。 会議終了間際に水難事故で、騒動になる。
11月24日	最終戦～岐阜市諏訪山グラウンド。14チームで150試合を戦った。 連盟の活動状況を報告、ネンリンピックの件も含めて。名誉会長を要請する。
10月20日	藤井参議院議員と会談～藤井事務所。出席者：里見会長、野中理事長、瀬木。
12月2日	納会～恵那市かんぼの宿。参加者：33名。里見会長病欠の為、高橋副会長が挨拶。 冒頭、試合中に亡くなった、下呂シニアの越選手(67)に全員で黙祷。 シルバー岐阜：ハイシニア全国大会に出場。各務原クラブ：もみじカップで優勝。

H20

1月11日	執行部役員会～スーパーレ昭和。新年総会の議題等の検討。 出席者：里見会長、野中理事長、百田副会長、高橋専務理事、正村財務長、瀬木。
2月17日	新年総会開催～岐阜市スーパーレ昭和。 藤井孝男参議院議員が出席、当連盟の名誉会長に就任。
3月20日	開幕～雨天の為、近隣公民館で開幕式のみ挙行。 連盟強化本部が設置され、本部長に戸川氏が就任。シニア稲羽連盟を脱退。
11月4日	日置郡上市長と面談～出席者：里見会長、野中理事長、戸川、志津野、瀬木。 長年の懸案である、ネンリンピック県予選のあり方が不明朗だと言う事で、前長寿財団理事長である、日置郡上市長に話を聞いていただいた。長寿財団の亀山理事長に話しておくから訪問するようにと理解を得る。
11月28日	亀山岐阜県長寿財団理事長と面談、和泉常務理事も同席。 出席者：里見会長、野中理事長、百田副会長、正村財務長、高橋専務、志津野、瀬木。 郡上市長から聴いていると言う事で、1時間に渡り詳細を説明すると共に、当連盟の活動も報告する。県協会側の話も聞いてみて、後日返事をするという事で散会。
12月11日	表彰式&納会～サンパーク犬山。

H21

1月8日	役員会開催～庭園レストラン・ヒーロー、新年度、新年会の検討他。7名出席。 財政がひっ迫、会費値上げが議論される。新しい優勝旗の寄贈を受ける～ハイシニア用。
2月15日	新年総会開催～岐阜市スーパーレ昭和。14チームが参加。 年会費¥20,000→¥25,000の値上げが承認される。
3月20日	開幕～岐阜市島西グランド。雨上がりでAM11:00スタートとなる。 今シーズンより、ハイシニアの部が発足する。各務原クラブBが誕生する。
8月1日	理事会開催～関観光ホテル。ハイシニア、古稀の部を強化。ネンリンピックの件、長寿財団と話し合い、他。
10月29日	幹部会議～ちとせ。人事の件を協議するも難航。
11月4日	幹部会議～関観光ホテル。次年度人事について。
11月22日	最終戦～各務原青少年グランド、13チームが参加。
12月12日	納会～関観光ホテル。藤井名誉会長、山藤関市議出席。次年度新人事発表、承認。野中体制決まる。

H22

2月21日	新年総会を関市観光ホテルで開催。14チーム、34名が出席。野中新内閣発足。 相談役：里見要制、会長：野中鉄夫、理事長：百田信高 他、新役員承認。
3月22日	開幕～島西グランド。野中新会長の挨拶で始まる。藤井孝男議員の河合秘書が始球式。 今シーズンより、古稀の部が発足する。
7月5日	里見相談役、急逝、85歳。突然の訃報に驚く。
11月7日	最終戦～各務原青少年グランド、11チームが参加。
11月15日	役員会開催～各務原ちとせ、12名。勝ち点の内容を検討他。
12月5日	納会、表彰式～羽島・かんぼの宿、34名参加。

H23

2月8日	執行部会～各務原市ちとせ。9名出席。 新年総会の段取り、2チーム増える件、副会長の増員、もみじカップ主催を撤退etc。
2月27日	新年総会を白鳥町・美人の湯で開催する。48名参加。 新たに2チーム(ハイシニア稲羽、ソルジャー岐阜)の参入が承認される。 勝ち点の算出方法変更が承認される～参加率重視等を加味したモノに。
3月27日	開幕～島西グランド。3/11東日本大震災の犠牲者に黙祷。 各チームからの義援金¥155,550を岐阜新聞社に届ける。
6月5日	連盟旗が完成し、白鳥でのリーグ戦時にお披露目。
9月4日	理事会開催。場所は郡上市高鷲町・牧歌の里。 連盟創立10年で連盟旗を製作、更に記念品を作る事が了承された。
11月20日	最終戦～島西グランド。15チームが参加。
12月18日	納会、表彰式～恵那市・かんぼの宿。